

Hondaは2020年ビジョン「良いものを早く、安く、低炭素でお客様にお届けする」の実現に向け、商品を通してお客様に喜んでいただけることを、グローバルな視点で常に考え続けております。

Hondaは世界のコンピューター市場に向け、汎用性の高い使い勝手や運動性能を追求したモーターサイクル、高い汎用性と経済性を家族で使っていただけるスーパーカブ、収納性や簡単操作を追求したスクーターなど、世界各地域でのお客様の嗜好に沿った商品を開発し、提供してまいりました。

その中で欧州向けには、石畳路や発進停止を頻繁に繰り返す狭い市街地など、欧州特有の道路環境を考慮した16インチホイールのスクーター、SHシリーズを1984年から販売しております。大径ホイールによる優れた走破性と簡単操作を兼ね備えたモデルとして、イタリアを中心にお客様から高い評価をいただいております。

今回日本で発売するSh modeは、大径ホイールによる、安心感のある走破性と水冷・125ccの“eSP”^{*1}の高い経済性や環境性能、フルフェイスヘルメットを収納^{*2}できる利便性に加え、より軽量コンパクト化を図ることで女性を含めた幅広いお客様にお乗りいただけるSHシリーズの新提案モデルです。

Sh modeの開発から生産にあたっては、お求めやすい価格と高い品質を妥協することなく両立させるために、2012年にベトナムで上市したSH125、SH150と同様の部品現地調達に加え、ローカルメーカー活用拡大などを含むHondaのグローバル調達網を最大限活用いたしました。

また、幅広い地域のお客様に高いバリューフォーマネーを実感いただけるグローバルモデルとして、既に発売しているベトナムに加え、日本でも発売します。

Sh modeがファッションブルなデザインと高い性能を兼ね備えた「良いもの」として、より多くのお客様にご満足いただけることを願っております。

*1.enhanced(強化された、価値を高める) Smart(洗練された、精密で高感度な) Power(動力、エンジン)の略で、低燃費技術やACGスターターなどの先進技術を採用し、環境性能と動力性能を高めたスクーター用エンジンの総称です。

*2.ヘルメットのサイズや形状によっては収納できない場合があります。

株式会社本田技術研究所
二輪R&Dセンター
カブ・スクーターシリーズ 開発責任者

KIYOTAKA FUJIHARA

藤原 清隆

